



# ステップファミリーにおける親子関係の子どもの視点からの検討

保健福祉学部 人間福祉学科  
准教授 勝見 吉彰 (かつみ よしあき)

連絡先 県立広島大学 三原キャンパス 4530 号室  
Tel 0848-60-1241 Fax 0848-60-1134  
E-mail katumi@pu-hiroshima.ac.jp

専門分野： 臨床心理学

キーワード： 心理療法, カウンセリング, ステップファミリー

## ● 現在の研究について

ステップファミリーの一員として育つ者が、その家族関係をどのように認知しているか、ステップファミリーでの体験がその心理的発達にどのような影響を及ぼすのかについて、子どもの視点から明らかにしようとして研究しております。そしてまた、ステップファミリー全体が新たな出会いから統合したものと発展していく過程がどのようなものであるのか、それは離婚、再婚などを経験していない家族の体験するものとどのような差異があるのかについてステップファミリーの親および子どもへの面接調査により明らかにしていくことを目指して研究しております。これまで、ステップファミリーの子どもとして育った成人に対して面接調査を行なったところ、生みの親に対する忠誠心の問題や自分が継親から邪魔者とみなされているという感覚、早期の親からの自立を目指す傾向、そして離婚した実の親から捨てられたと感じる傾向などが多くみとめられました。これらの傾向が個人の自己評価や基本的信頼感、そして対人関係のあり方全般に大きく影響を及ぼしていると考えられます。

## ● 今後進めていきたい研究について

家族関係に関する心理学的研究は日本においても様々な視点から行なわれてきました。しかしそれらはほとんどの場合、血のつながりのある親子関係を前提として考えられてきています。現在はまだ社会的少数派ではあるかもしれませんが、確実に増加しつつあるステップファミリーに特有の内的体験、関係のあり方を明らかにすることで、ステップファミリーの抱える諸問題への臨床心理学的援助に資する知見が得られることになると考えられます。また、否定的側面が強調されることが多い離婚家庭やステップファミリーについて肯定的な側面を探っていく研究を進めていきたいと考えております。

## ● 地域・社会と連携して進めたい内容

ステップファミリー関連の団体、自助グループ等との共同研究あるいは援助実践を進めていくことができると考えております。

## ● これまでの連携実績